Creative Enzymes®

リキシセナチドアセテート

Cat. No. CEPP-008

Lot. No. (See product label)

はじめに

明	リキシセナチドアセテートは、2型糖尿病の治療に使用されるグルカゴンペプチド-1（GLP-1）受容体作動です。合成GLP-1アナログとして、リキシセナチドは自然なGLP-1の作用を模倣し、血糖値の調整を助けます。
用途	糖尿病管理 血糖の調整: リキシセナチド酢酸塩はインスリン分泌を促進し、グルカゴンの放出を抑制することで、特に食後の高血糖管理に効果的です。これにより、2型糖尿病の患者は食後の血糖値をより良くコントロールできます。 胃排出の延: リキシセナチドは胃の排出を らせることで、グルコースの吸収速度を減少させ、より安定した血糖値を維持し、食後の急激な上昇を抑えます。 低血糖のリスクが低い: 血糖値に依存して作用するため、リキシセナチドは低血糖を引き起こすリスクが比較的低く、特に他の抗糖尿病と併用する場合においてそうです。 体重管理 食欲抑制: リキシセナチドは脳の食欲中枢に作用して食欲を抑制し、患者が食事量を減らすのを助けます。これは特に2型糖尿病の過体重または肥の患者にとって有益で、体重管理を助けます。 心血管の健康 心血管保護: 一部の研究では、GLP-1受容体作動が心血管の利益を持つ可能性が示唆されています。これを確認するためにはさらなる研究が必要ですが、リキシセナチドは2型糖尿病の患者における心血管リスクを減少させるのに役立つかもしれません。

製品情報

***CAS*登番号**	827033-10-3
分子式	C215H347N61O65S
分子量	4858.49
純度	98%
アミノ酸配列	H–His–Gly–Glu–Gly–Thr–Phe–Thr–Ser–Asp–Leu–Ser–Lys–Gln–Met–Glu–Glu–Glu–Ala–Val–Arg–Leu–Phe–Ile–Glu–Trp–Leu–Lys–Asn–Gly–Gly–Pro–Ser–Ser–Gly–Ala–Pro–Pro–Ser–Lys–Lys–Lys–Lys–Lys–Lys–Nh2

使用法とパッケージング

包装	1G/ボトル、10G/ボトル、50G/ボトル、または顧客の要求に じて。

保管・発送情報

保存方法	-20°C